

再編整備説明会 質問・意見まとめ

説明会開催日	種別	質問・意見
6/15 市 PTA 総会 参加：40 名	当日参加者の質問意見	現段階で通学手段は何を考えているか
		小学校の統合は考えているのか
		ゴール（結論）はいつ頃を見据えているのか
		大規模校を経験した意見としては、教員数が多い方が、業務分担がしやすく教員の負担を分散できる。教員一人あたりの担当する生徒数があまり変わらないのであれば複数人で関わった方が組織的な力を発揮できる。小規模校で教科担任が1人の場合はできることに限界があり、大規模校に比べて苦しみを抱える傾向にある。
		中学進学にあたり、部活動等を理由に他校に流れてしまうことも検討に加味して欲しい
明野地区 7/1 明野小学校 参加：60 名 7/12 明野中学校 参加：20 名	当日参加者の質問意見	水平のメリットはわかったが、多くの生徒がバスで移動するというイメージができず課題だと感じる。また、バスの運転手のスキルや積雪時の対応、災害時の対応に不安を感じる。校長の数が減ることで教員の昇進の幅が狭まり、一強化が進むことが危惧される。集団が大きくなる分教員からの押さえつける力が強くなるのではないか。
		説明を聞いたが、3～4学級程度が望ましいという理由が理解できなかったので簡潔に教えて欲しい。
		統合した場合、給食施設は自校式となるのか、また校舎は新設もしくは既存の校舎を使用するのか
		今後のスケジュールは
		子どもたちの将来を考えると、人数が多い方が良いという事は理解できるが、既存のままの学校を作っては子どもたちの環境の改善にはならないと思う。不登校の子どもたちとの関わりも含めたより子どもたちに寄り添った学校を作らなければならないと思う。
		統合することで、保護者たちの心の距離が遠くなるのではないかとと思う。また、徒歩や自転車で通うことができなくなる生徒が増えると原っぱ教育とは何かと思う。また、地域に愛着が持てなくなり、将来外に出ていってしまうのではないかとと思う。これらの問題も含めて学校だけでなく北杜市のあり方として地域と話し合っていて欲しい。
		先生たちの意見を聞きたい。
		管理職からの立場での意見であれば、教科担任が複数人いる方が良いと思うが、統合についてはメリットデメリットある中、どこを取るかということだと思う。た

	<p>だ、子どもたちの人数が減ってから考え始めても遅い問題なので、今の段階から保護者の皆さんも一緒に考えてもらいたいと思う。</p>
	<p>横浜から北杜市に来て少人数学級に慣れていない状態であったが、メリットデメリットがあると感じている。横浜では子どもたちが多くの人と会うことを重要と考え、毎年クラス替えを行い教員も大半が変わるような方法を取っている。ただし、少人数によるメリットもよく感じているところであるので、子どもたちの将来を考え、何を大切にすることを考えていかなければならないと思う。</p>
	<p>昨年度小学校の PTA 副会長を務めていたことから再編整備検討会に参加させていただいた。検討会での話を伺う中で、知らないことも多くあった。話を聞く中で、今の人数では県が進めるはぐくみプランの恩恵を受けられないことを知って残念に感じた。自身の子どもの体験も踏まえて教師のマンパワーの重要性を感じている。また、部活動を他の中学校と統合しなければできない現状や、多様な先生から学ぶ機会の重要性を考えると水平統合に賛成である。統合後に廃校となる学校については子どもたちの拠点になるように活用していただきたい</p>
	<p>子どもたちのことを考えるなら水平統合がいいのではないかと感じたところであるが、もう少し今後のスケジュールを示していただきたい。</p>
	<p>アメージングアカデミーとは何か</p>
	<p>統合の際に校舎の利用は考えているか</p>
	<p>今後のスケジュールは</p>
	<p>統合が数年先であれば統合前にすでに起きてる課題については早急に対応して欲しい（交流を増やす、部活動の問題の解決等）</p>
	<p>自身の子どもは中3であり、直接的には関係ないと思ってしまいが、市全体のことや孫の世代のことを考えていかなければならないと思った。人間関係等の理由により他校へ転校したいというケースも考えられるため、2校以上の統合がいいのではないか。また、部活動を理由に他校に行ってしまう子どもがいるので、十分に部活動ができる学校にして欲しい。</p>
	<p>垂直統合が選択肢から外された理由は</p>
	<p>市の方針として子どもを増やそうとしているのに、受け皿である学校を減らすのは矛盾しているのではないか</p>
	<p>各保護者に対し、検討委員会の開催日の案内を出してはどうか</p>
後日提出された意見	<p>子どもたちのことを考えると統合（1学年3～4学級）はとても良いと思います。しかし、通学のことを考えると最も近い韮崎東中へ行かせてあげたいという思いもあります。特色ある学校、そして場所等慎重に学校作りをしなければ韮崎へ通う生徒が増えるのではないかと思います。（特に明野は）</p>

		<p>再編までに何年かあると思うので、早急に他中学との交流の機会をつくっていただきたい。大人にとっては何年か先の話ですが、子供達にとっては中学校はたった3年しかありません。今在籍する生徒も含めて2学期からでもやってほしい。学校のクラス・授業以外の大事な居場所である部活動の場も生徒の興味ある部活もなく確保されていません。たくさんの刺激をうけ成長する年代なのにもったいないと思います。</p> <p>水平統合と垂直統合、どちらも作る案を私は推します。人間が多様であるように環境も多様であるべきだと思うからです。先日の説明会では「現状の日本のシステムの中で子どもたちに良い環境を作るには、水平統合のほうが望ましい」といった趣旨の発言が教育長からありました。教員の方々も頷いていらっしゃったし、私も同意します。</p> <p>一方で増えている不登校。彼らは現状のシステムに合わない合わせられない子どもたちですが、クラスや学校によって数%~10%以上など、無視できない人数存在します。この子たちを取り残さないためには、システムに囚われずやり方を変えていく必要があります。</p> <p>そこで垂直統合する学校を「新しい挑戦をしていく学校」と位置づけます。そのために・民間人校長・コミュニティスクールのさらなる活用・イエナプランなどを参考に異年齢教育を取り入れる・自由進度学習などを取り入れます。これらは実践している公立校が全国にいくつかあるので出来るはずです。もしこの取り組みが北杜市の公立中学校で出来たら、「マイノリティを切り捨てない選択をした」という実績になり、市民の安心や移住者の増加につながるのではないのでしょうか。</p> <p>※明野は小・中が隣り合う立地、おそらく水平統合の学校には通学距離が長くなることを考えると垂直統合にぴったりではないかと思っています。</p>
<p><b>須玉地区</b> 6/16 須玉小学校 参加：103名 6/30 須玉中学校 参加：15名</p>	<p>当日参加者の質問意見</p>	<p>前回合意が得られなかった理由は。また、今回何を持って合意を得られたとするのか。</p> <p>市で独自に教員を採用し、学級数を増やすことはできないか</p> <p>統合が前提となっているのか。もし合意が得られなかった場合には、統合自体が白紙となるのかまたは垂直統合となるのか。</p> <p>統合の話が唐突であると感じた。文科省が発行した文書によると適正配置については地域と共にあるとされている。地域や保護者の協力を得ながら進めて行くべきであるが、統合ありきで進められているように感じる。なぜ保護者・住民の意見を聞く機会を設けなかったのか</p> <p>統合の際の公衆衛生上のリスクについて、どう考えているか（コロナ等の感染リスクが高まるのではないか）</p> <p>少人数学級の方が学力が向上するという研究結果がある。今のままの方が良い教育ができる環境であるのに、莫大な資金を使い統合をしなければならないのか。</p>

		<p>また、科学的な研究結果を提示するべきではないか。</p> <p>経験上、少人数教育は良い事ばかりではないとのことだが、経験ではなく科学的な研究結果が出ているものを提示するべきだと思う。</p> <p>統合するよりも維持する方が費用を要するとの話だが、教育には優先的に費用を投じるべきで、費用面で議論するべきではない。</p> <p>統合することで保護者の負担が増加することが見込まれるが、どう考えているか。</p> <p>今後のスケジュールは</p> <p>前回の統合が白紙となった理由は</p> <p>H26 の統合の際には、自分たちの地域からなくなるのは嫌だという意見があったことを思い出した。今回実際にデータを見て、子どもの少なさや校舎の格差が実際にある。甲陵中学校ではクラスを2つに分けて指導を受けており、クラス人数が多いと感じたことはない。</p> <p>子どもの為にも、いろいろな先生から指導を受けることは大切だと思うので、3学級程度の統合は必要だと思う。保護者の負担が増える可能性はあるが、部活等を考えても子どもたちの為にもそれなりの規模の統合をするべきだと思う。</p> <p>説明資料についてももう少し具体的な数字を示してわかりやすくしてほしい。</p>
	後日提出された意見	<p>新しい人間関係を築くには、複数の小学校からの入学、クラス替えは必要だと思います。部活動の選択肢を像やすためにも水平統合が望ましいと考えます。</p> <p>垂直と水平の組み合わせ統合が良いかと思います。部活動の種目、内容が制限されており、生徒たちの向上に向いていない事案とがあり多様な学びに制限がある事など、改善されていくのではないかと思います。</p> <p>大きな集団の中で成長できるよう中学校の統合を望みます。(水平)</p>
<p><b>高根地区</b></p> <p>7/6 高根東小学校 参加：37名</p> <p>6/30 高根西小学校 参加：48名</p> <p>7/12 高根中学校 参加：19名</p>	当日参加者の質問意見	<p>生徒数について社会増減が考慮されていないのはなぜか</p> <p>教育委員会だけの問題ではなく、北杜市のまちづくりとして、遠方の地域は「子育て禁止エリア」にするなど、通学の問題が解決されないと思う。</p> <p>北杜市は旧町村及び地区単位の意識が強いので、その意識についてもしっかりと考えていかなければ統合は難しいと思う。</p> <p>突然統合が決定されたとならないように保育園等広く周知をしていただきたい。</p> <p>不登校対策について、ICT以外にも何か取り組んでいるか。</p> <p>現在の中学校の通学について、バス停まで遠く街灯がないため危険である。もう少し近くにバス停を設置する等対応してもらいたい</p> <p>教職員の数は国や県が定めているのか</p> <p>中学でも担任の他にクラスを補助する教員はつけられているのか</p> <p>全国的に垂直統合が増えてきているが、教員の免許制度が変わっていくような流れはあるか（小中どちらも指導できるようにならないか）</p>

	<p>垂直統合の場合、免許によっては教科指導の交流が限定的という話があったが、教科指導以外の面で協力することができると思う。</p>
	<p>部活動を中学校の先生が見るという前提で資料が作られているが、地域移行が進められているので、そちらも検討を進めてもらいたい。</p>
	<p>今後のスケジュールは</p>
	<p>災害が起きた際、保護者の迎え等の対策は考えられているか</p>
	<p>垂直統合では、保育園から中学校まで12・3年同じメンバーで過ごすことになるので、疑問がある</p>
	<p>前回の統合が白紙となった理由は</p>
	<p>北杜市に引っ越す前の地域でも統合の話があった際、保護者は水平統合を望んだが、地域からの意見で垂直統合になった。結果、クラスメイトは増えず、友達を作る機会がなかった。垂直統合にはいいイメージがない。</p>
	<p>中学生の保護者の参加が少ないのは当事者意識が低いからではないか。実際に統合した際に子どもが入学する可能性のある保育園・幼稚園の保護者にも説明会を開く予定はあるか</p>
	<p>今は多様性が求められている。部活動などに力を入れたい子もいる一方、大人数の中での生活にストレスを感じる子もいる。統合の際に大人数の学校と少人数の学校を作る等、選択肢を作ると良いのではないか。</p>
	<p>前回の統合が白紙となった理由は</p>
	<p>今回は前回の経緯を踏まえて丁寧な説明をしているという理解で良いか</p>
	<p>部活動が民間委託になる等、今後部活動は親の送迎が必須になると思われるが、送迎ができない家庭は部活動ができない等の格差が生まれるのではないか。格差を埋める案は考えているか。</p>
	<p>部活動の改善策として、地域単位の部活動を実施するとあるが、学校からバスを出して各地域に赴いて部活動を実施するという事か</p>
	<p>個人的には統合せざるを得ないということであれば垂直統合が良いかと思うが、水平統合になった場合の校数については4校や5校という考えはないのか</p>
	<p>スクールバスで通う場合、乗り遅れた際の対応はどう考えているか</p>
	<p>統合により、移住者が減るのではないか</p>
	<p>3～4学級が望ましいとしているが、甲陵中学校が1クラスなのは整合性がとれていないのではないか</p>
	<p>学校は少人数、部活は大人数で行えるような対応をしたら良いのではないか</p>
	<p>東京から移住してきたが、高根地区にした理由は高根中学校が一番スクールバスが充実していること。朝と夕に2便出ているため部活動をする子どもにも対応しているため非常に魅力的だと感じている。</p>

	<p>不登校の生徒への対応はどう考えているか</p> <p>タブレット等で自宅から授業を受けれるように ICT の活用を進めていくことで休んでしまった子や不登校の子へのケアになるのではないか</p> <p>今後のスケジュールは</p>
<p>後日提出された意見</p>	<p>垂直統合で得られるメリットは少ないように感じた。教員数や部活動設置数を考えると水平統合が望ましいが場所によっては通学が困難になりえる。通学しやすい環境が整わなければ統合には同意しかねる。</p> <p>新しい環境に身を置くことで得られるメリットは大きいと思います。垂直統合は変化に乏しく、子どもの成長のチャンスが少ない気がします。親としては子どもにいろいろな変化やチャンスを与えたいです。(先生や場所が変わるだけでも子供にとっては大きいと思いますが、希望としては1学年2クラスくらいは欲しいところです。)</p> <p>かといってあまり広範囲での統合は通学の問題などがあるので、十分な対策が必要だと思えます。親が仕事を犠牲にしたり、子どもが希望(部活動等)を我慢しなければいけないという事がないように考えて欲しいです。</p> <p>水平統合4校以上というパターンがあっても良いと思います。</p> <p>説明会ありがとうございます。</p> <p>バスをもっと増やしていただき、部活を統合するというなら送迎できるようにしていただけるのが、環境にもよりよいのではないのでしょうか？駅までのバスも同じです。送迎の時間はだいたい集中するかと思います。そこで市でバスの本数を増やしていただければ親の負担、先ほども書きましたが、環境に良い北杜市に少しはなるのではないのでしょうか？ご検討お願いいたします。</p> <p>これからの子どもたちの将来を考えると、水平統合の案が理にかなっていると考えます。一万の懸念事項は通学の負担だと思いますので、効率良く安全に登下校できる環境を整えていただければ安心できます。子ども達にとって選ぶ事が限られてしまっている現状より選択肢を増やしてやる事が増える改革なら問題ないと思います。</p> <p>中学校再編整備では、水平統合に賛成です。</p> <p>保育園、小学校の人間関係がずっと続いてしまうので中学校では、水平統合として広い地域から集まった新しい友達と関わる事によって社会性を学んで欲しいです。</p> <p>子ども達の人数が減少しているので統合するのは仕方がないことだと思います。人数が増え、人間関係広がり、学習面、生活面、行事等、互いに刺激し合い、深めていくことができると思いますが、逆に人数が多くなり、人間関係のトラブル、ストレスを抱えてしまう人も出て来ると思えます。</p> <p>統合するのなら3校を基本とする。が良いかと思いました。</p> <p>生徒数が資料を見て思ったよりも減少していました。</p> <p>それぞれの学校の伝統や地域性、そういったことも踏まえて子どもたちが(子どもたちにとって)生き生きとした生活が送れたら…ただそれだけです。</p>

	<p>・資料を見る限りでは、地区ごとの状況等に違いがあるように感じる。今後具体的な検討を進める中での選択肢を増やすためにフィットした形にできるように感じる。</p> <p>・今後、市という単位で検討を進めるなら、各家庭で通学する学校を選べるようにしてほしい。(今よりも自由に)</p> <p>北杜市は広いので水平統合で通学が遠くなるのは生徒・保護者共に負担が大きいと思います。少人数であることのデメリットは体感としては部活動くらいかと思います。その部分だけの解決方法を検討してはどうでしょうか？都会基準に合わせる必要はなく、この地域に合わせた方法が良いと思います。水平統合することで地域による過疎化が進むのでは？という懸念もあります。どうしても統合したいなら垂直で。そこまでの必要性を感じてはいません。</p> <p>水平統合による一定の学校規模に統合する方向性に賛同します。教科指導に関わる環境が学校規模により定められているという事がよくわかりました。</p> <p>先日の説明会の中で教育長から具体的な経験談をお話いただきとても参考になりました。</p> <p>再編成により学区が広がることにより地域が関わり地域に開かれた学校という意味での地域の範囲も広域になるので、さらなる可能性が期待できることと思います。</p> <p>説明会をありがとうございました。</p> <p>部活動などをみても人数が足りていなかったり、部の数も減っていることを考えると統合もありかなとも思う。でも、学校が減っていくのは少しさみしい気持ちもある。</p> <p>・垂直統合では、あまり現状と変わらない印象</p> <p>・水平統合3校とした場合もR16年には1校あたり2学級となると、またすぐに現在のような問題にぶつかるのか…と気になるところ</p> <p>想像以上に少子化が進んでいることに驚きました。再編の必要性は理解しましたが、学区によっては垂直統合によって学区の特色を生かすほうが北杜市ならではの教育の実現につながるのではないかと感じます。機械的に水平統合してしまうことで、ユニークさが失われてしまうのではないのでしょうか。</p> <p>また、「学年3～4学級」という学級規模は北杜市には大き過ぎると思います。現状の小学校の規模との差が非常に大きく、また通学距離や時間などの負担が大きいからです。我が子の場合、通学バスは直線距離で約10km、乗車時間は約30分で標高差800m以上です。地図上に円を描いて検討するだけでなく、実際の立地を多角的に考慮して通学上の身体的負担がなるべく少なくなるよう考えていただきたいと思います。教員の配置数や部活の選択肢も大切だとは思いますが、一人一人が無理なく過ごせることも重要ではないのでしょうか。数字ではなく、一人一人の子供の実情をよく見て、検討を進めていただければと思います。</p> <p>学校の統合については「水平統合」ではなく、「垂直統合」的な再編整備を希望します。</p>
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てをするに当たり、住む地域に保育所・学校があるのが一番望ましい。</li> <li>・図書館の再編もあるらしいので、学校と図書館を合わせ持つ施設とし、学びの場をそれぞれに残してほしい。</li> <li>・学校図書を充実させ、図書館機能も合わせ学びの場は学校というスタンスで誰もが学べる、利用できる場を目指してほしい。</li> </ul>
	<p>資料にある中学校の再編整備の方向性に賛同します。</p>
	<p>生徒の学校生活の環境を第一に考えればある程度の規模がなければ気の合う友人ができなかったり、部活動の選択肢が限られたりと、人格形成に大きな影響が与えられることから、中学校を水平統合することにより、学校の規模を確保すれば、各学校に活力が生まれるものと思います。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校を市内で1校に水平統合するのが良いと考える。理由はR16年（約10年）で3割近く生徒が減少してしまうこの流れに歯止めもかかる見込みがないため</li> <li>・小学校もいずれ統合が必要とも考える。</li> </ul>
	<p>実際に自分の子が中学生になるまでは、中学校の事が良くわからず不安でした。また、小学校統合時に、統合によって学校に来られなくなってしまった子が少数とはいえいたので、その子の教育を受ける場所を奪ってしまったような罪悪感がありました。自分の子の中学の様子や、他の学校の保護者の方の話から、また、不登校だった子が、中学校（高根中）は色々な子が来るからという理由で「行ってみよう」と思った子が何人かいる事、部活の有無で学区外から来てる子もいる事など、ある程度選ぶ事が可能であるならば良いと思いました。</p> <p>現在、中学校に通っている子と何らかの理由で行っていない子の意見、学校の先生の教えやすさ等が反映されている事であるならば良いです。</p>
	<p>子どもたちの学校生活や学習環境を考えると、水平・垂直いずれかの統合が必要とのこと、よく理解できました。市内の学校によってはこのままでは数十人で小学校入学前から中学校卒業までクラス替えも新たな人たちとの交流もないのは親としても心配になります。</p> <p>一方で、これから子育てをしようと思って新たに生活の場所を考える人たちにとって、小・中学校へ無理なく通えるかどうかはとても重要なポイントになると思います。統合後も、スクールバスを配慮していただけることなど不安を払拭する説明があると安心できるかと思います。また、地域住民の立場から見ると近くの学校が廃校になって荒れ果てていくなら反対の声をあげたくなるかもしれません。校舎や跡地をうまく利用して、地域が活性化するような策を示してくださると尚安心かと思います。</p>
	<p>出身が他県なので中学校の部活の少なさとクラスが少ないことに最初はびっくりしました。子供の人数が減っている現状と将来を考えると再編整備を検討していくべきかなと思います。ただ…いろいろな意見がある（でる）と思うので地域の方々の意見に耳をきちんとかたむけてほしいです。</p>



	<p>水平統合3校が良いと思います。あまり人数が多くならない方が良く通学の時間もなるべく短い方が良いのではないかなと思うからです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校でクラスメイトなどとのトラブルがあった場合それがトラウマになって垂直型統合だと中学生になってもその嫌な想いを引きずってしまうかもしれないが、水平統合だと学年の人数が増え、解消とまではいかないにしても新たな友達もでき、気分を変えることができると思う。垂直にしても水平にしても利点・欠点はある。水平の方が思春期の生徒にとってよい点が多いと思う</li> <li>・水平統合した場合、既存の校舎を使ったり改修程度で利用すると、そこに通う生徒にとって新鮮みまたワクワクドキドキ感がないが、新しく校地も含め校舎を新設すると魅力ある学校になるかも。魅力ある学校をつくれればネットやニュースでも話題になり、移住者も増えるのではないだろうか。既存利用ではニュースバリューもなく他地区から見ても興味は起こらないと思う。</li> </ul> <p>今後想定される状況を改めてみると驚きと不安ばかりで、子どもたちの将来が心配になる。東京で生まれた我が子には自然のなか、少人数でゆったり個性を大事にのびのび育ててほしいと北杜市での学びを選び、今は満足している。ただ子供もいつか大人になり、自分一人で広い世界に飛び込んでいかなければならない。その準備期間も必要で、それが中学・高校になるのだから、やはりそれなりの人数・学級数がほしいところだ。一度白紙となった中学校統合だが、地域への理解を求めることに力を入れ進めて欲しい。</p> <p>北杜市でも新しい教育の取組として「固定担任制」を廃止して「学年担任制」にしてほしいです。すでに「学年担任制」を取り入れている学校もあります。時代とともに古い教育に固執せず、柔軟に対応していただけたらと思います。担任の「アタリ」「ハズレ」はあってはならないと思います。子どもの一年は人生にも大事な時期であるからこそ重要だと思います。固定だとその一年は変えられないあきらめようで終わってしまいます。ぜひ学年担任制で複数の先生たちとの関わりを持たせて欲しいです。検討よろしくお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水平的統合が良いのではと思いました。</li> <li>・生徒数が少なすぎると、何をやるにも物足りなさができます。とくに行事においてはその傾向があると思います。</li> <li>・また垂直的にした際、人間関係が変わらないことが児童生徒に対して辛くなる可能性があると思いました。</li> <li>・学級数が増えることで教員数も増え、子どもに手厚く対応できると思います。</li> </ul> <p>昨日の説明をうかがい、生徒数の減少の実態を実感しました。また、国から出ている法律で職員数等も決まっていて、効果的な教育を行うためには、統合はやむなしと感じました。市の方でご検討いただいて進めている方向に賛成いたします。子ども達のことを優先に考え、水平統合による一定の学校規模にすることが良いと思います。</p>
--	---

	<p>昨日のような説明会の機会を増やし、市民が納得できるすじみち整備をご検討頂きますと幸いです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現3～5歳の親の意見を優先してほしい。</li> <li>・学校数が減ったとしても、市内で通学する学校を選択できるとよい。</li> <li>・バス運行の充実。家からさほど遠くないバス停を設定できるか。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの形になっても、子ども達の学校生活がゆとりあるものであってほしい。</li> <li>・子どもは減っていくのは目に見えているので、各学校の特色があるような教育形体にしてもいいのではないかとも思う。</li> </ul> <p>事前説明会も参加人数が少なくもっと多くの人に聞いてもらう必要はあるのではと思います。少子化と言われる今統合するという形は避けてとおれないと思います。実際、自分が卒業した学校（母校）がなくなったりするのは寂しいものです。うまく再編できればと思いますが、それにはたくさんの人達に聞いてもらうことが大切だと思いました。</p> <p>中学校再編について、少子化で私の子どもも小学校高学年から統合となり、急に多人数の中に入った時は慣れるのに時間がかかりました。でも、生徒が多ければ色々な人と接するので、良い刺激を受けたり、友達も増えたので、今の子ども達にとっては統合して多くの人と関わることは良いと思います。ただ、今まで少人数の学校で過ごしてきた子どもの中では、急に多くの人と関わることにとまどいを感じる子どももいると思うので、小学校高学年のうちに、他の学校との（生徒）交流をして慣らしていくことも必要かと思います。</p> <p><b>■検討のプロセスに関すること</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回配布された資料の中では、生徒数の減少や財政的観点から統合を前提とした説明しかないが、大前提として、北杜市ではどのような学校教育を目指すのか、これからの学校に何が求められるのか、不登校の急増などの減少にどう対応するのかといった観点から、どのような学校規模や配置がふさわしいかを考えることが必要ではないか。そのような議論や説明なしに、統合の方向性が示されたことが残念。</li> <li>・令和4年3月に北杜市立小中学校適正規模等審議会より提出された「答申」には、教員配置の問題がどのようにマイナスなのか、また「人の数が多ければ人間性が豊かになるのか」について疑問が呈されており、地域の特色を維持すること、子どもたちの生活圏への考慮、小規模校の良さ（本市の教育の特色）、「部活動は適正規模を考えるための重要な要素の一つとすべきでない」といった言及もあるが、検討委員会の出した方向性はそれらをまったく無視した内容になっている。答申の内容を理解した上での議論があったとは思えない。</li> <li>・審議会の中で行われた市民によるワークショップでは、垂直統合、水平統合それぞれを推す意見や統合スタイル以外の視点からの意見も多数出されたが、検討委員会の「基本的な方向性」には反映されていないのが残念。</li> </ul>
--	---

- ・検討委員会では水平統合に偏った浅い議論、多様性の乏しい議論に終始していたため、改めて各地域でワークショップを開き、地域の方向性について検討する場を設けてほしい。ワークショップは公募および教育関係者、専門家、保護者、子どもなど、学校教育に関する知識や関心のある多様なメンバーで構成してほしい。
- ・多くの保護者にとっては、今回が初めての説明となるため、考える期間が必要。時間において複数回、意見交換会などを開催してほしい。
- ・不登校児童生徒の保護者は学校での説明会に参加しづらいので、別途機会を設けてほしい。
- ・地域への説明会を開催するにあたり、広報誌などにより、予め市民に情報提供を行ってほしい。(急に資料を渡されて意見を求められても答えられない)
- ・保育園・幼稚園関係者や福祉施設(学童など)、適応指導教室、フリースクール(フリースペース)などへもヒヤリングしてほしい。
- ・校長等の管理職でない先生方の意見が知りたい(小学校も含め)。無記名で教育委員会から直接アンケートをとるなど、個人が特定されない形で、先生方の自由な意見を収集、公開してほしい。
- ・今年度の説明会等で出された意見とそれに対する回答を、他地域の分も含めて保護者に配布するなどの形で公開してほしい。

■学校規模について

- ・3～4学級とは、いつの時点での規模を基準とするのか？統合時なのか11年後なのかによって、校数が異なる。
- ・クラス替えができる規模にこだわっているが、甲陵中学ではあえて単級としており、教員を加配することでクラスを半分に分けて授業を行っていると聞く。同様のことを他の市立中学校でも行えば、単級でも問題ないのではないかと？
- ・市長目標「子どもの数を2倍」になった場合、また少人数学級化が進んだ場合、学級数が増え、想定より規模が小さくても教員数(教科担任)を確保できるのではないかと？また学級数が増えた場合に対応できる規模の校舎が作れるのか？
- ・近未来の学校教育(個別最適な学び、協働的な学び、社会教育との融合、地域に開かれた学校、福祉的役割…)に必要な環境を整えるには、地域に根付いた小規模な学校の方が対応しやすいのではないかと？

■中学校に関わる大人の数が減少することについて

- ・水平2校の場合、単純計算すれば中学校に関わる市民の数(P T Aや学校運営協議会など)が1/4になってしまう。それにより、地域の教育力が低下し、子どもや学校への関心も薄れるのではないかと？
- ・水平2校の場合、学校に1人配置の先生(校長、教頭、養護教諭、図書館司書など)が北杜市に2人だけになり(1人で400～500人に対応しなければならない)、市内中学校教諭の数は2/3程度(水平2校の場合70人→47人:R10年度予想)

になってしまう。先生一人当たりの子どもの数は倍近くなるため、一人ひとりに目が行き届かなくなることや個別対応が難しくなることが心配

- ・不登校、精神的不調やストレスを抱える子どもや、発達特性を持つ子ども、家庭の事情を抱える子ども、ヤングケアラー、外国籍の子どもなどが増えている今、一人ひとりに対応するためには、規定の教員配置数では足りない。統合して規模を大きくするならば、特に養護教諭は最低100人に一人程度、特別支援担当の専門家、ICT 専門家、いじめ対応教諭、常駐の SC・SSW、事務員など、市の加配等で増員してほしい。

#### ■生徒数が多いことの課題

- ・子どもたちはすでに過度な競争にさらされ、学力不振が不登校の原因のひとつにもなっているが、人数が増えることによって競争（切磋琢磨？）が増す可能性が高く、子どもたちへのアンケートの中でもそれを懸念する声が上がっている。テストや成績表を廃止するなど、競争が激化しないような対策が必要。
- ・人数が増えれば一人ひとりの事情に配慮することが難しくなり、規則や規定が増える（自由に行動できる場面が減る）可能性がある。今でも学校は根拠のない校則などが多く残っており、教育という名のもとに子どもたちの人権が侵害され、自立が妨げられているが、ますます窮屈な環境とならないよう、校則の見直し・撤廃が必要。
- ・小さな学校ほど、子どもの学校へ帰属意識や愛着が強くなり、学習態度も能動的になることが実証されている（コールマン報告）。学校規模が大きくなることで、生徒一人ひとりが自分の学校への影響力を考える機会が減少し（学校運営に関わるのは一部の生徒に限定されてくる）、無関心を生み、主体性が育ちにくくなるのではないか？
- ・学年人数が多くなり、校外学習などの移動に制約ができて、機動力が低下するのではないか？それによって体験機会が減少したり、体験の内容が限定されるのは残念。（小学校統合では様々な行事が無くなった）

#### ■通学に関すること

- ・スクールバス運行のための道路整備や燃料費で、学校運営にかかるランニングコストは今より増えるのではないか？
- ・スクールバスは災害（土砂災害、水害、雪）を回避できるルート設定が可能か？
- ・本市の地理的特徴から、標高差や気温差による心身の不調が懸念される。学校の位置や学区の設定には、そうしたことへの配慮が必要。

#### ■高根地区は現状維持または施設分離型垂直統合を希望

- ・小学校統合から間もないため、令和8年度までは統合に関わる動きを控えてほしい。
- ・高根は、複数小学校からの進学ができ、11年後予測でも複数学級を維持できていることから、今後の移住者を考慮すると他の中学校との統合の必要性は低いいため、

現状維持または施設分離型の小中一貫校を希望する。

- ・高根中学校の老朽化・建て直しに当たっては、図書館、公民館（改善センター）、総合支所の土地をリニューアルするなど、移設による複合施設型の中学校（図書館機能、公民館機能、福祉施設機能、役場機能などを併せ持ったパッケージスクール）を整備してほしい。

■その他

- ・物理的距離は心理的距離につながる（地域の人から中学校/中学生が見えなくなる）。中学校が地域から無くなることで、市民の子どもや学校への関心が低下する可能性がある。
- ・中学校のない地域から子どもが減り、小学校の小規模化や更なる少子化が進む可能性がある。
- ・北杜市ならではの学校の魅力が失われないか？アットホームな小規模校を希望して移住してきた子育て世代もいるのでは？
- ・統合に際しては、前後数年にわたって、教職員の移動や変則的な行事が多くなるなど学校生活が落ち着かないものになり、子どもたちへの精神的な負担がかかる。心のケアなどの対策を徹底してほしい。
- ・統合により、どのようなメリット、デメリットがあったのかを事後に検証・公開し、デメリットの部分については早急に改善策を検討・実施してほしい。
- ・水平統合により、小学生から見た中学校が物理的に遠く、規模的にも変化が大きくなるため、いわゆる「中1ギャップ」が大きくなることが予想される。小中連携などの対策を、統合前から始める必要がある。
- ・規模が大きな学校を整備するのであれば、自校式給食を実現してほしい。地産地消や食育に取り組みやすく、残食が減り、調理員さんのモチベーションも高まる可能性が高い。
- ・統合により母校を失った卒業生の愛郷心は損なわれ、Uターン率も減少する可能性がある。ますます人口減少、少子化が進むといった悪循環にならないか？
- ・実施計画策定にあたって欠かせないこと（中教審資料より）を、改めて認識する必要がある。
- ・保護者や地域住民に対して、財政上の利点があるから統合するというのではなく、統合によってよりよい学校になる、夢のある学校づくりにつながっていくという道筋を見せること。
- ・保護者や地域が統合後の学校に何を望むのか、十分に対話を行って要望を受け止め、新しい学校づくり、教育の目標づくりを行い、地域と学校が両輪となって新しい学校をつくるように価値観の共有を行うこと。

上記のような観点について、改めて検討委員会で協議願います。

<p>長坂地区 7/7 長坂小学校 参加：30名 7/6 長坂中学校 参加：23名</p>	<p>当日参加者の質問意見</p>	<p>市内全体で一人の教師が一つの学年の教科を受け持つ（ICTを活用したサテライト授業を行う）ことができれば、市内の教育格差がなくなり、教師は生活指導に重点を置くことができるのではないかと。また、部活動については各地区が合同で行えばいいのではないかと。</p>
		<p>垂直統合に賛成であるが、前回の統合が白紙となった理由は。また、今回白紙になる可能性はあるか。</p>
		<p>自分は義務教育の間は自分の足で学校に通って欲しいという思いで移住してきたため、統合によって移住者が減ってしまうのではないかと心配がある。</p>
		<p>水平統合の具体的な統合案はどうなっているか。</p>
		<p>統合した際には新築も考えているか。</p>
		<p>統合するならば一度に1校ないし2校程度に統合する考えはあるか。</p>
		<p>水平統合に賛成であるが、1校に統合は現実的ではないと思う。数年経つと空き学級が6学級程度増える見込みがある中で校舎を作るのは無駄が大きいと思う。2校案であれば学級数の減少も比較的緩やかであり、複数クラスを持てることから良いと思う。平成30年の統合の際に問題となったのは、2つの地区での統合であったため、隣の地区に子どもたちを取られるというイメージを持つ人が多かった印象がある。</p>
		<p>新築にして新しい学校（場所）にみんなが通うということになれば、他地区に子どもたちが取られるというイメージが軽減されるのでは。また、建てる際に、体育館に冷房の導入やネット環境の充実を図っていただければ地域の方に説明する際にも、先のことをしっかり考えているというアピールができるのではないかとと思う。</p>
		<p>中学校の要支援生徒への支援体制は。また、不登校特例校の検討はされているか。</p>
		<p>水平統合のメリットに生徒の個性に応じた指導が行えるとある一方、デメリットには個々の実態に応じた指導がしにくいと書かれているがどういうことか。</p>
		<p>新しい意見等を取り入れるためにも、子どもたちにどういった教育を受けたいか意見を吸い上げて欲しい。また、移住希望の子育て世代の方など幅広く意見を聞いて欲しい。</p>
		<p>ICTとは何か</p>
		<p>垂直統合について、長坂には長坂中学校と甲陵中学校があるが、小学校と統合すると甲陵中学校はなくなってしまうのか</p>
		<p>統合が決定後、開校までにどの程度期間がかかるか</p>
<p>現在の市内の校舎で統合後の校舎として活用できる校舎はあるか</p>		
<p>今後のスケジュールは</p>		
<p>統合するのではなく、教師を増やして現状のままより生徒一人ひとりをケアで</p>		

後日 提出 された 意見	きる体制を整えてはどうか
	水平統合の場合は生徒人数及び地理的な状況を鑑みて検討していくことになるのか
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校は標高が近い同士で統合されると移動がラクです。(上がったたり下がったりよりも、横に動く方がラク)</li> <li>・バスなどの、通学手段をしっかりと確保して欲しい。(一便とかでなく、数便出してえらべると良い)</li> </ul>
	<p>大人の都合による統合ではなく、子どもたちのための学校という事を第一に考え、それにのっとって考えを進めて下さい。何か意見の相違が出た時も「子ども」という事をまん中に置いて話していけば、よい方向性が見えてくると思います。子どもにとって何がいいのか、どういう子どもに育ててほしいのか、その後に、予算だと私は思います。理想かもしれませんが、教育というのは、大人のそこが問われる。未来のために、ぶれずに大切に「子ども」を中心に置いてください。</p> <p>また、子どもは大人のつくった社会の中でしか生きていけない弱い立場にありますので、あわせて生きていくしかない。でも高学年、中学生にもなればよく大人を見て、自分の意見というものを持っていると思います。言わない言えないのは大人がそれをそのまま理解しようとしないうちに、出せない又は出してこないのではないかと思います。少人数で授業を受けたいか大人数がいいか、そういった事は意見、考え、気持ち、あると思います。「もし自分が大人ならどういう学校をつくりたいか？」という問いになら考えがあるかもしれません。紙でアンケートでペラっと渡されて意見を聞きましただけではなく、ワークショップ形式など授業のようにとり入れてもいいかもしれません。忙しい教育環境の中でも工夫してそれも学び社会をつくる意識になり大人の責任も感じると思います。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・垂直統合によるメリットはないと考えます。</li> <li>・2校の水平統合にしてください。なるべく早期に実現できることを願っています。</li> <li>・子どもがさらに人間関係を広め成長できる環境を整えてあげてほしいです。</li> </ul>
	教科担当が学校に1人しかいない状況は教科の好き嫌いの強化につながってしまうので、水平統合による教員増加を進めていただきたい。
	<p>中学校のみの水平統合(2校)に賛成します。小学校と中学校は分けて考え、中学校を北杜市全体として捉えた教育であるべきだと考えます。水平統合した場合の主要教科について複数の教員を配置できるメリットはとて大きいと思います。様々な教員と関わる学びが生徒により影響を与えると考えます。ぜひこのような環境で学んでほしいです。新たな人間関係を築け、部活動の面でも人数が増えることでチームとして成立し活気ある活動へ繋がっていくと思います。水平統合が最もメリットが多いと思いました。</p>
	前回の検討から白紙になるまでの経緯を伺い今後明らかである少子化に向けて今す

	<p>ぐ新校舎準備等スタートしてほしいと強く思います。時間、お金、検討内容が沢山だからこそ。理由は1クラス2クラスしかないことによる（他にもあるかもしれませんが）不登校生徒の多さ。部活動の数が少ないことも望ましくありません。「中学を市で1校としたい要望です。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・統合という形になるのであれば、全く新しい場所へ最新の設備が充実した校舎を新設していただきたい。</li> <li>・PTA や担任する地区が拡大することで、保護者や教員へ不利益が生じないように検討を重ねてほしい。</li> <li>・地区内の学校であれば生徒が自力で部活動の時間に登下校出来ています。部活動をやっている生徒もそうでない生徒も保護者の送り迎えなく活動できるように通学バスを2便制にするなどの工夫を取り入れてください。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水平統合3校を希望する。水平統合1校2校になった場合、スクールバス等があるとはいえ登下校が困難になる生徒が出てくる可能性があるため。</li> <li>・垂直統合は現状と何ら変わらないためメリットが感じられない。</li> </ul> <p>所要発生で説明会に出席できなかったため、以下、ざっくばらんに進言差し上げます。</p> <p>①再編の背景事由として『歳出に於ける経費削減』が挙げられていますが、“教育”は先々含めた地域活性化の最優先課題であり、このロジックはまったく不適當であると確信します。</p> <p>②同じく再編の背景事由として『歳入確保困難』が挙げられていますが、“教育環境の充実こそが人口維持～増加への最大の近道であり、あくまでも”教育環境の充実”の文脈で再編を深耕すべきと考えます。</p> <p>③自身の経験および多方面からの伝聞に基づきますと、中高一貫校システムは感受性と知性が深化する時期でもあり、佳き共創と競争を生み出すことが多いと想われます。他方、小中一貫校システムは期間が冗長（計9年）であること、≡幼児期からの親密度の高さが永続し、ある面で生徒間の甘え～慣れ合いに繋がるケースが多く、学力向上やスポーツへの取り組み度合いなどの点でマイナス面は少なくないように思われます（例えば、私が通った小中高一貫校に於いては小学校から高校まで学び舎を共にした仲良しグループよりも中学から入学したグループの方が頭かに学業・スポーツ共に優秀でした。もちろん前者ならではの親密度は得難いもので、一方的に否定するものではありませんが...）。よってそういった小中の垂直統合でのマイナス面をカバーするためには相当に精緻な学校運営の設計が求められると考えます。</p> <p>④水平統合の場合、クラス数の問題もさることながら、昨今小学校で課題となっているように1クラスあたりの生徒数を念頭に置いた議論と設計が重要ではないかと感じます。</p> <p>⑤他方、今回の議論では蚊帳の外のようなのですが、甲陵中学（および高校もですが…）</p>
--	---



		<p>が市民以外の生徒で大半を占められていることはどう考えてもおかしいと考えます。今回の統合の議論と設計の中で市民にとって甲陵中学が全体最適化に対して有用なピースとなるような方向性を見出していただければと考えます。</p> <p>以上、この地に住んで4年程度の間人ですのでの外的部分もあるかと存じますが、書面を拝見し感じたことをありのまま列記させていただきました。無知非礼な部分がありましたらお詫び申し上げます。</p>
<p><b>大泉地区</b> 7/21 泉小中学校 合同 参加：59名</p>	<p>当日 参加者の 質問 意見</p>	<p>水平統合になる場合、大泉は小淵沢との統合の可能性はあるか。</p>
		<p>小淵沢中学校ではアメージングアカデミーと地元の子どもの関係で大きな問題がある。この問題を解決してから統合について検討をしていただきたい。</p>
		<p>提示されたデータには移住者の人数が反映されていないのではないか</p>
		<p>地元の方は水平統合寄りが多く、移住者の方は今の小規模校が良いと考えている人が多い印象がある。個人的には泉だけでも垂直統合にして欲しいと考えている。</p>
		<p>自分自身は小中学校の狭いつながりが嫌で甲府に出ることを選んだ。しかし、大人になって見ると狭い空間で過ごしたことは宝となっている。多数決で今のままで良いのではないかという意見が多いのであれば、垂直統合でもいいたろうと思うが、市にも統合しなければならぬ事情があることは承知している。しかし、通学問題を解決できなければ賛成することはできない。また、水平統合1校にした場合、通学距離の問題や、いじめ等で苦しむ子が別の学校を選択することができなくなり逃げ場がなくなるのではないかと危惧しているため、1校案には反対である。その他にも、いじめ等を理由にあえて別の学校を選んだのに統合されてしまうと困るという家庭もあるのではないかと。そういった面も検討していただきたい。</p>
		<p>答申から示された3案しか選択肢はないのか</p>
		<p>統合により、移住者が減るのではないかと</p>
		<p>通っている子どもたちや不登校の子どもたち、移住者の意見を集約する場を設けるべきだと思う</p>
		<p>資料からは教育観点が希薄であり、魅力ある学校とは何かを考えるべきである。また、社会増を見込まなければならない。そのため、子供が受けたい、大人が受けさせたい魅力ある教育とは何かを議論すべきでないか。魅力ある教育を出してから学校のあり方について検討すべきではないか。</p>
		<p>今回の方針と審議会の答申との関係性は。答申に書かれていないことが議論されている。また、答申において地域に開かれた学校であること、市の教育ビジョンと関連付けて議論する必要があると書かれているが、そこの関連について説明して欲しい。</p>
<p><b>小淵沢地区</b></p>	<p>当日</p>	<p>前回の統合が白紙となった理由は</p>

7/14 小淵沢小中 学校合同 参加：21名	参加者の 質問 意見	審議会の答申では垂直統合よりの意見であったように感じたが、今回水平統合が望ましいとした理由は
		統合する場所はまだ検討段階であるとされているが、一番重要なことであり心配である。
		市として子どもの数を倍にする政策を掲げているのに、転入者数を計算に入れていないのはなぜか
		現状はわかったが、水平なのか垂直なのか校舎は新築なのか具体的にはどうするのか
		今後のスケジュールは
		説明に挙げられた課題は現状起きているのか。また、起きているならば学級数が少ないことが原因なのか。
		今後のスケジュールは
		アメージングアカデミーの子どもたちの刺激が強くその他の子どもたちとの軋轢があると聞いている。どう考えているか。
		スクールバスの運行について、学校までの時間を配慮していただきたい。
		北杜市として維持できる校数等はあるか
白州地区 7/4 白州小学校 参加：50名 7/19 白州中学校 参加：28名	当日参加者の 質問 意見	行政運営的観点から統合が必要であるならば、具体的な不足額は
		小学校の統合は考えているのか
		移住してきたものだが、移住した理由は近くに学校があるからである。市出身の方の85%は市外に定住してしまうという話を聞いた。中学校を統合することで移住者が激減する可能性があると思う。教育を充実させることで移住者を増やす方向に進めなければ地方が廃れる要因になる。
		教育者だけでなく地域住民にオープンにして議論すべき
		統合は必ずするという認識でよいか
		中学校のプール等の設備については統合の議論の間は改修されないということか
		前回の統合が白紙となった理由は
		統合の最終決定方法は
		今後のスケジュールは
		スクールバス等で通う場合の補償をしっかりとっていただきたい
		地域の発展の対策等、具体的な改善策を提示して欲しい。
	今の公教育は時代遅れである。もし学校を減らすのであれば廃校舎を利用してオルタナティブスクールを開校して欲しい。オルタナティブスクールは費用がほぼかからない。民間に協力を要請すれば賛同者は多いと思う。	
後日提出され	先日は、説明会を開いてくださりありがとうございました。子どもを小学校に通わせてまだ間もないため、中学校の様子や子どもたちの姿がイメージできずどのような	

	<p>た意見</p>	<p>方向性がよいのか漠然としていますが、せっかくの機会を逆手にとってよりよい公教育の場にしていただけたらと思いました。子どもたちもまた保護者の教育に関する考え方も多様化しているように感じますが、まず日々携わってくださる先生方が、より健やかに満足して子どもたちと接する場であることが大切だと思います。その先によりよい教育のかたちが見えてきたらよいと思います。</p> <p>今回の統合に関しても、子どもの姿や保護者だけでなく、現場で子どもたちと接して下さっている先生方のお声も反映されたものであっていただきたいです。少子化や過疎化が原因かと思いますが、大人も子どもも、人が元気な場所に自然と人が集まってくると思いを願っています。</p> <p>・現時点での方向性に賛成です。・この再編はいつ実現を目指しているのですか？</p> <p>子どもが少なくなっているので統合に関しては賛成です。水平統合によって1クラスの人数を増やして1学年最低でも2, 3クラスは欲しいと思っています。クラスが増えることで同クラス内での個人間の競争や中学ではクラブ活動の充実などが見込めると思います。</p> <p>クラス替えができ、生徒自身が部活を選べるような環境を望みます。通学距離も考え北杜市で2校の水平統合がベストだと思います。ただ地域とのつながりが無くなってしまいうのも寂しく思いますので教育課程の中でそれぞれの出身の地域や北杜市全体を学ぶ時間の確保やブラスバンドや文化祭等の行事を地域を順番に回って発表するなどの工夫をしていただくことを示していただきたいです。</p> <p>・水平統合に賛成します。多様な人間関係が築けるような学校規模を実現することが生徒にとって望ましいと思います。心配な点は、通学距離・時間が増える点です。各家庭の負担が大きくなる様、また生徒の活動が制限されることのないように努力していただきたいです。</p> <p>・ハード面だけでなくソフト面でも思い切った改革を求めます。北杜市はもともと移住者の多い地域です。それは多様な価値観をもった人が集まっているということでもあります。従来のように全ての生徒が一律の決まったカリキュラムをこなすような詰込み型の教育ではなく、それぞれの個性を尊重した柔軟な学校制度を期待します。</p> <p>・この度の統合に関する問題の主な要因は生徒数の減少です。子育て世代の移住希望者にとって、子どもの教育環境は最大の関心事です。市外に広くアピールできるような魅力的な学校づくりができれば、移住者も増え、生徒数の維持・増加につながるのではないのでしょうか。再編整備をしなければならなくなったことをマイナスではなく、時代、そして北杜市に合った学校、教育作れるいい機会と捉え、学校数、生徒数の調整にとどまらない改革をお願いいたします。</p> <p>子どもたちの学びの場の大切さを改めて考えています。統合することで切磋琢磨する機会を、そしてたくさんの友人とかかわりを持てることを願います。</p>
--	------------	---

	<p>早期決断をお願いします。</p> <p>「水平統合が望ましい」と言われてもどこの学校と統合するかどこまで通うことになるのかが一番重要で、気になる所なので、そこが決まらないと賛成はできない。「統合が望ましい」のは言われなくてもわかっているが、通うのに困難なところと統合させるのは有り得ない。バスがあればいいという問題でもない。冬場の危険な道などはバスでも安心できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水平統合した場合、学校の場所はどこに予定しているのか。1校2校3校のすべてのケースで説明いただきたいです。</li> <li>・統合の予定は何年先ですか？ →統合がいつか判らないので、設備投資ができないと聞いています。それを踏まえて次の質問です。</li> <li>・現在～統合前の学校に通う生徒さん達に設備環境に不平等が発生する恐れはありませんか？ →既に平等ではないと感じました。速やかに改善願います。(クーラーのない教室で勉強をしている生徒がいる。プールの故障)</li> </ul> <p>未来ある子どもたちの事を考えると、専門教科の先生の配置が不足している事態は改善すべき点だと認識しました。しかし、やはり統合する事で通学距離と通学時間の対策をどのようにしていくのか？距離が遠くなれば送迎バスがあったとしても保護者の負担は増えます。兄弟、姉妹がいる家庭は特に。具体的にどのような負担があるのか？その声を聞いていただき、対策が十分に取れる事が統合には重要だと感じました。本心としては、学校を減らす方向よりも、子どもを増やす(子育てしやすい環境対策、移住者を増やす対策)を重点的に模索していただきたいというのが第一希望です。</p> <p>安易な中学校の統廃合ではなく、包括的な教育の変革を提案します。地域の学校が無くなるという事は、その地域において、子どもの成長を切り捨てるという事になります。そのような地域に外から移住するという子育て世代の人間はいなくなる、結果として北杜市は将来若者の移住先として候補地から除外されることになる。北杜市の子育て応援課の職員から聞いた話によると、85%の子どもたちが成人するとこの地域から出ていくと聞きました。これを考えると、北杜市の衰退を防ぐにはそれと同数以上の若者がこの地に魅力を感じて入ってくるような環境がなくてはならず、学校(中学校も小学校も)は子どもを育てる上では必須条件で、社会的に最重要なインフラの一つです。経済的な理由だけで、安易に学校の統廃合を考えるのは、この北杜市を”老人ばかりの廃墟”とし確定する愚かな政策だと考えます。</p> <p>また、教育的観点から考えるにしても、何十年も前に作られた教育基本法に基づいた現在の統廃合案(水平統合・垂直統合ともに)はまったく時代の流れに沿った教育とは言い難い。50年以上前の高度経済成長時代に、会社の言う事、上司の言う事を聞いて、言われた通りの事をする人間を大量生産するには都合が良いのかもしれない</p>
--	--

ん。が、これからの時代は、急速に社会が変わる多様な社会が訪れる。その中で社会を学び、自分の幸せについて考え、どこでどんな人生を送りたいのか、どんな物やサービスが社会で必要でどんな仕事をしたいのかを己の力で見出し、民主社会の構成員として、みんなと協力しながら豊かな社会を築いていく、そういったことも考えられる人間が求められる時代になる。もっと柔軟な自由で独創的な思考ができる人も育てなければならぬ。学校教育は画一的な暗記教育から抜け出し、積極的に自分から学び、社会に関わっていく人間を育てなければならぬと思います。

現在の教育基本法に基づいた、画一的で大きい統合型の学校に、現代の多くの子どもがなじめず、25万人もの不登校を出し、彼らは”落ちこぼれ”のような扱いすら受け、その数も増え続けている。彼らはむしろ、柔軟で自由で独創的な思考を持っているが故に、統合的な学校になじめない人がほとんどです。大人になって、もっと自由な世界に出た時、むしろ彼らは立派な大人になっている人がほとんどです。

もし、どうしても経済的な理由で統廃合を進めるとするのであれば、北杜市に提案したいのは、統合して減らした分の学校を”質の高い”オルタナティブスクールとして再生することです。お金をかけずに作ることは可能です。北杜市であれば、有志で優秀な教師や教材を集めることもそれほど難しくありません。学ぶ場所（小さい規模でも学校）と食費（給食）と交通費さえ保証されれば、あとはそれほど難しくありません。

（もちろんこれらは経済的に厳しい子育て世代の親に負担させるのは不可能ですし、そもそもこの学校に行っても同じ金額がかかり、市が負担すべきです。）市民の力で、お金をかけずに新しい必要な学校を作るのが私の提案です。（公立校ではありません。公立でこのようなスタイルが不可能なのは理解しています。）

そのために、北杜市に必要なのはむしろ、質の高い教育の再編を呼びかける事です。（同時に、公立校の統合的な学校再編も行う。）これは、日本の子育て世代の移住の呼び込みにも繋がります。

また、北杜市に移住した、あるいは移住したい、という子育て世代の声にもっと耳を傾けるべきだと思います。教育に関心のある人、あるいは教える事ができる人もたくさんいると思います。いろんな世界で様々な経験をした人々もたくさんおり、人材も豊富なはずで。

統計的に海外の事例を見ると、さまざまな学校種類があり、学校の選択の自由を両親と子どもに与えた場合、約8割の親子は統合的な学校を選び、2割が自由なスタイルの学校を選ぶという結果が過去にあります。今の日本でもおそらく2割、あるいはそれ以上の親と子どもたちが独創的な学校を潜在的には望んでいるとみるべきです。

（その選択の自由がないがゆえに、才能ある彼らが、”不登校”、”落ちこぼれ”といった不遇に甘んじている子どもが数十万人以上いる）

北杜市は、自然ときれいな水、豊かな大地に恵まれ、東京にも近い。人材を育てれば、文化的にも豊かな町に発展します。逆に、教育を切り捨てれば廃墟になります。

		<p>人が街を創るのです。</p> <p>北杜市は、多くの子供たちに、様々な教育を与える教育推進都市を目指すべきだと思います。これには、大きな学校である必要はなく、今の時代ならお金もそれほどかからず実現できるはずです。</p>
<p><b>武川地区</b> 6/30 武川小学校 参加：65名 6/16 武川中学校 参加：36名</p>	<p>当日参加者の質問意見</p>	<p>検討委員会にて道路の整備状況についても検討されているか</p>
		<p>市内には職人やアーティストが多い。協力を要請し地域の特性を生かした教科を作る考えはあるか</p>
		<p>ニュージーランドでは通学距離が長いことからホームスクーリング制度が採用されている。日本ではGIGA須クール構想があるが、どの程度進められているか</p>
		<p>自主的に中学校の再編について勉強会を開いているが、その勉強会からの意見を募集しているか</p>
		<p>検討委員会には様々な教育者の意見を取り入れているのか</p>
		<p>教育に詳しい方の意見をまとめて審議して欲しい</p>
		<p>統合はやむを得ないと考えているが、身延町で統合された際には、地域との交流を作りづらくなってしまったという話を聞いた。統合する中でも地域と交流ができる開かれた学校という観点からも検討して欲しい。</p>
		<p>今後のスケジュールは</p>
		<p>児童の意見を聞いて欲しい。今在籍の児童生徒だけでなく卒業した子どもたちの意見も反映できるようにして欲しい</p>
		<p>ある程度のロードマップは決まっているのか</p>
		<p>現状の小淵沢中学校の人数にアメージングアカデミーの人数が入っているか</p>
		<p>今後の北杜市の教育デザインは</p>
		<p>甲陵中学校を統合から除外する理由は</p>
		<p>不登校児童は全市でどのくらいいるか</p>
	<p>不登校特例校やホームスクーリングについて検討して欲しい</p>	
<p>後日提出された意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賛成（平行2校）</li> <li>・北杜市の特徴である地域資源（例、南アルプスユネスコエコパーク、甲武信エコパーク、）を活かした教育環境と教育を行い、全国でも唯一無二の学校を作って欲しい</li> <li>・その教育の魅力で移住促進にもつなげる。全国から人が集まる。</li> <li>・通学に関しては学校を中心とした循環バスを常時走らせ役所やショッピングなどにお年寄りや運転できない（しない）人達にも利用を促し、有効活用していく。</li> <li>・とにかく平均や中途半端ではなく、北杜でしか成しえない特徴ある学校にしたいです。</li> <li>・候補地は「武川（白州）」。エコパーク先進地であること、米作り（産業）、山川</li> </ul>	

	<p>(環境)、登山(観光)柳沢吉保(文化)など地力を活かせる。</p> <p>説明会に参加し、今後の児童数の変遷などは理解できました。しかし、将来的に子どもが生まれ育つ地域内に学校がないという、移住・定住の大きなイメージダウンにつながるのでは?と思います。統合ありきに考えるのではなく、まずは取り巻く周りの環境からお考えいただくと良いのかな、と思いました。一例にはなりますが、移住・定住を考えたいのに土地や古民家が少なすぎる。古民家自体はあるのに出て来ないなど別問題を解決してからが良いのではと思います。</p> <p>今、通学している生徒の意見、保護者の意見も必要ですが、統合になった時に通学する可能性のある(現0歳児など)保護者の意見も必要かと思いました。</p> <p>様々なことが大規模になり統一されていく現在ですが、それにより弊害もでてくると思います。地域に学校を残してほしいと思っています。小規模で何か足りないとしてもそれを希望します。地域の発展やつながりも守られる、近くにあることで保護者も安心できる見守れると思うのです。</p> <p>市の教育の方向性も考えつつ、市への意見としてあがってきたことに耳をかたむけてほしいと思います。「学校」という場を選ばない家庭もでてきていますし、ゆとりある自由な校風・楽しさ(子どものやりたい!という気持ち)を感じられる場づくりをしてほしいです。</p> <p>統合をして学級数・児童生徒が増えた分、学担教員の負担は減るかもしれませんが、養護教諭、事務職員、図書館司書など一人職と呼ばれる職員の負担は増大します。その分一人職には市単や非常勤などの補助をつけていただくことも、検討していただきたいです。児童生徒数100人と400人では、日常の対応だけでなく、文書処理など本当に大変なんです。子どもたちは十人十色です。ていねいな対応のためには、私は小規模校でも良いかと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼少期から固定化された人間関係の中で過ごすことは子どもの成長にマイナスの影響が大きい。卒業後の高校ギャップの大きさに悩む卒業生もいると聞く。子どもの健やかな成長のためにも、市内を2校にまとめる水平統合が、できる限り早期にできることを願っている。</li> <li>・ 小規模校の職員数の少なさは、そのまま職員一人に対する負担増につながっている。一人でいくつも校務分掌を抱えることで教科以外の負担や事務作業が増える。一校一名の出席を余儀なくさせられている出張への負担もある。また、出張が重なることによって在籍職員の数不足、子どもの活動を制限せざるを得ない状況が生まれている。権利であるはずの有給休暇を、職員数の関係で取得しづらい状況すらある。早急に解決に向けた検討をしていただきたい。</li> <li>・ 教職員の多くは統合再編に賛成だと思います。ただ教職員の意見を聞くことをこれまで行って来なかったことは賛成するのが当然だとか、教育委員会の考え方で進めるべきというような考えとされていてしまい、市や委員会が勝手に進めているとの誤</li> </ul>
--	---

	<p>解があります。教職員にとっても大きな問題だと思います。再編整備の進め方も難しいと思いますが教職員に理解を求めることは反対の保護者や地域の方への説明役もできるのではないかと思います。ご検討ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8校・2校には甲陵中は入っていませんが、どのような理由があるのか、説明をお願いします。</li> <li>・ 部活動の地域移行の広がりが進む地域では季節部や個人競技の受け皿的クラブがある地域はかなり進んでいるのが現状です。北杜市内にも個人競技、季節部に所属している生徒がいます。そうした生徒が学校で支えられていない状況が起きていくのが心配です。学校再編の前に季節部、個人競技などで部活動を行いたい生徒たちの受け皿確保をお願いします。</li> </ul>
	<p>できるだけ早く統合を進めるべきだと思う。</p>
	<p>武川小で行われる説明会に出席する予定のため、今回は欠席させていただきましたが、資料より、経過と方向性を理解しました。水平統合によって、3～4学級にすることは今ある校舎を利用して対応できそうですし、市内でも身近な地域で統合することで、社会地域について学ぶ生活環境も大きく変わることがなく、子どもたちも中学校再編を受け入れやすく良いのではないかと思います。</p>
	<p>私は市内2校水平統合案に賛成です。この話題はもう何年も前から始まっており、現高1・中2の子ども達にどう影響するかを当時真剣に考えていた時も統合には賛成で、その一番の理由は部活動の少なさでした。現在も武川中学校は野球・男女バレーボール、吹奏楽の三択で、どこにも当てはまらない子どももいるのでは？と思っています。やはり子どもたちにはある程度の選択肢の中から自分に合った部活動を選んで欲しいと思うので、市内2校案が妥当だと思いました。また、部活動の地域移行についても、自分も何かお役に立てるのでは？と思うので、講師登録制度などありましたら教えていただきたいです。子どもたちが充実した3年間を過ごせる学校になりますように・・・。</p>
	<p>統合するにあたって、生徒数が増えたとしても、手厚い生徒支援ができるような職員配置をしていただきたい。不登校や学習の遅れに対して行き届いた支援ができるようにしていただきたい。</p>
	<p>統合した場合の教職員数について発言したいです。審議会のワークショップでは、市内8校を2校に統合した場合の生徒数や教職員数のシミュレーションがありました。令和14年の試算では、北杜市全体の教職員数が85人から53人に減少し、つまり生徒一人当たりの生徒の数が約6割に減少する試算でした。もちろん、これまでの教職員数が本来の基準より多かっただけという見解もあるかもしれませんが、本来の基準に基づいて考えた場合、中学校の先生方の長時間労働や過労が社会問題になっています。調査結果によれば、生徒指導や保護者対応が教職員の負担の大きな要因となっており、私たち保護者もこの点が最も心配です。</p>



北杜市の教育が後退しないようにするためには、生徒指導や保護者対応に本来の基準以上の教職員を配置する必要があります。この点をぜひご検討いただきたいと思います。また、統合により学校までの距離が遠くなることで、不登校の生徒が増える可能性があります。そういった生徒への支援を行うためにも、教職員の数を確保することが重要だと思います。以上、よろしくお願いいたします。

資料をもとに丁寧に説明してくださり、どうもありがとうございました。私は中3の娘と中1の息子がいるのですが、二人の子が武川中に通うことができ良かったと心から思っています。瀬音祭や合唱発表会などのレベルの高さにはいつも驚かされています。先生方もとても丁寧に一人ひとりのことを見てくださり、子どもたちは充実した毎日を過ごしています。そんな武川中が統合してしまうかもしれないと思うと寂しい気持ちになりますが、統合すれば人数が増え、良いこともあるかと思いますので、統合するなら新たな学校をみんなで作るという気持ちで前向きに取り組んでいただきたいと思います。

また、案にはないのですが、午前中は各地元の（今まで通りの）学校に通い5教科の授業を受け、午後みんなでスクールバスで統合校に行き、実技の授業や部活をして、またみんなで戻ってくるようにすればどうかとも思います。これなら通学は今まで通りでき、バスでの移動の際も（少し大変でしょうが）授業のようなこともできれば、時間は有効に使えるのではないかと思います。統合となると準備がとても大変かと思いますが、そんなに負担なく部活の問題や子どもたちが交流する機会の確保も解決できるのではないかと思います。

小学校の説明会に参加しました。今、通学している生徒の意見、保護者の意見も必要ですが、統合になった時に通学する可能性のある（現0歳児など）保護者の意見も必要かと思えます。

少子化が急速に進展している現状を考えると、統合は喫緊の課題である。統合の形としては、生徒数の減少を考えると水平統合もやむを得ないと思う。しかしながら、地域の住民は地元で学校があることを望んでいる。そう考えると、北杜市の中学校を3校程度にするのが良いのではないかと。